

日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

JC903 U.S. PTO
09/884698
06/19/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年 7月31日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-232305

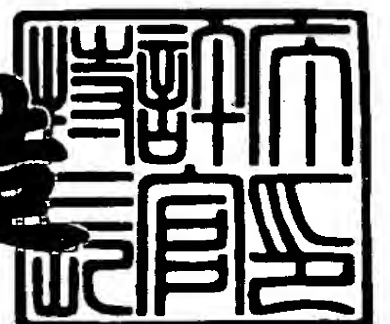
出 願 人
Applicant(s):

インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレーション

2001年 1月12日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2000-3111836

【書類名】 特許願

【整理番号】 JP9000020

【提出日】 平成12年 7月31日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 19/00

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間 1 6 2 3 番地 1 4 日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所内

【氏名】 日高 一義

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間 1 6 2 3 番地 1 4 日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所内

【氏名】 中村 祐一

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県大和市下鶴間 1 6 2 3 番地 1 4 日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所内

【氏名】 豊岡 孝資

【特許出願人】

【識別番号】 390009531

【氏名又は名称】 インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレーション

【代理人】

【識別番号】 100086243

【弁理士】

【氏名又は名称】 坂口 博

【復代理人】

【識別番号】 100104880

【弁理士】

【氏名又は名称】 古部 次郎

【選任した代理人】

【識別番号】 100091568

【弁理士】

【氏名又は名称】 市位 嘉宏

【選任した復代理人】

【識別番号】 100100077

【弁理士】

【氏名又は名称】 大場 充

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 081504

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9706050

【包括委任状番号】 9704733

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 販売管理システム、販売管理サーバ、販売サーバ、予約管理サーバ、商品購買用端末、商品販売方法及び記憶媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 通信ネットワークを介して商品の販売を行う販売サーバと、前記通信ネットワークにて前記販売サーバにアクセスし商品の購買要求を送信する購買用端末とを備え、

前記購買用端末は、

商品の購買要求と共に、当該商品に対する買い戻し要求があった場合に応じるかどうかについての回答を前記販売サーバに送信し、

前記販売サーバは、

商品の販売に関する情報と当該商品に関する前記回答とを管理し、

前記購買用端末から受信した所定の購買要求の対象である商品が、前記買い戻し要求に応じる旨の回答を行った購買者によって既に購買されている場合に、当該購買者から当該商品を買戻し、当該所定の購買要求を行った購買希望者に提供することを特徴とする販売管理システム。

【請求項 2】 前記購買用端末は、前記買い戻し要求に応じる旨の回答と共に、前記買い戻しを行うための条件を前記販売サーバに送信し、

前記販売サーバは、前記買い戻しを行うための条件を満足することができる場合に、前記商品の買い戻しを行うことを特徴とする請求項 1 に記載の販売管理システム。

【請求項 3】 商品の販売に関する情報を管理する管理サーバと、

通信ネットワークを介して商品の購買要求を前記管理サーバに送信して販売状況を問い合わせると共に、当該商品が販売可能である場合に当該商品を販売する商品販売端末とを備え、

前記商品販売端末は、

商品の購買要求と共に、当該商品に対する買い戻し要求があった場合に応じるかどうかについての回答を前記管理サーバに送信し、

前記管理サーバは、

前記商品販売端末から受信した前記商品の買い戻しに関する前記回答を管理し

前記商品販売端末から受信した所定の購買要求の対象である商品が、前記買い戻し要求に応じる旨の回答を行った購買者によって既に購買されている場合に、当該購買者から当該商品を買戻し、当該所定の購買要求を行った購買希望者に販売可能とすることを特徴とする販売管理システム。

【請求項 4】 前記商品販売端末は、前記買い戻し要求に応じる旨の回答と共に、前記買い戻しを行うための条件を前記管理サーバに送信し、

前記管理サーバは、前記買い戻しを行うための条件を満足することができる場合に、前記商品の買い戻しを行うことを特徴とする請求項 3 に記載の販売管理システム。

【請求項 5】 通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付ける購買要求受け付け手段と、商品の販売管理を行う管理手段とを備えた販売管理サーバにおいて、

前記購買要求受け付け手段は、

前記購買要求を受け付けると共に、当該購買要求を発行した購買希望者に対して、当該購買要求の対象である商品に対する買い戻し要求があった場合に際するかどうかを問い合わせ、

前記管理手段は、

前記購買要求受け付け手段にて受け付けた所定の購買要求の対象である商品が、前記買い戻し要求に応じる旨の回答を行った前記購買希望者によって既に購買されている場合に、当該購買希望者から当該商品を買戻し、当該所定の購買要求を行った他の購買希望者に提供することを特徴とする販売管理サーバ。

【請求項 6】 前記購買要求受け付け手段は、前記買い戻し要求に応じるかどうかの問い合わせに対する回答と共に、前記買い戻しを行うための条件を受け付け、

前記管理手段は、前記買い戻しを行うための条件を満足することができる場合に、前記商品の買い戻しを行うことを特徴とする請求項 5 に記載の販売管理サーバ。

【請求項 7】 前記買い戻し要求に応じる旨の回答を行った前記購買希望者に対し、前記買い戻しが行われた場合に所定の特典を付与することとし、

前記管理手段は、前記特典に関する情報を管理することを特徴とする請求項 5 に記載の販売管理サーバ。

【請求項 8】 前記管理手段は、前記特典に関する情報を所定の条件にしたがって動的に変化させることを特徴とする請求項 7 に記載の販売管理サーバ。

【請求項 9】 商品の販売管理を行う販売管理サーバにおいて、
販売された商品に関して、当該商品の購買者が当該商品に対する買い戻し要求に応じることを示す情報を格納する格納手段と、

通信ネットワークを介して商品の購買要求に関する情報を入力すると共に、所定の購買要求の対象である商品が、前記格納手段に格納された情報に基づいて、前記購買者が買い戻し要求に応じる商品であると判断される場合に、当該購買者から当該商品を買戻す管理手段とを備えることを特徴とする販売管理サーバ。

【請求項 10】 前記格納手段は、前記商品の買い戻しを行うための条件を前記情報と共に格納し、

前記管理手段は、前記買い戻しを行うための条件を満足することができる場合に、前記商品の買い戻しを行うことを特徴とする請求項 9 に記載の販売管理サーバ。

【請求項 11】 通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付ける購買要求受け付け手段と、商品の販売管理を行う管理手段とを備えた販売管理サーバにおいて、

前記購買要求受け付け手段は、

前記購買要求を受け付けると共に、当該購買要求を発行した購買希望者に対して、当該購買要求の対象である商品の交換要求があった場合に応じるかどうかを問い合わせ、かつ交換する代替商品の条件を受け付け、

前記管理手段は、

前記購買要求受け付け手段にて受け付けた所定の購買要求の対象である商品が、前記交換要求に応じる旨の回答を行った前記購買希望者によって既に購買されている場合であって、前記条件を満足する代替商品を当該購買希望者に提供でき

る場合に、当該購買希望者に販売した商品を当該代替商品に交換することを特徴とする販売管理サーバ。

【請求項 1 2】 通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付ける購買要求受け付け手段と、当該購買要求に応じて当該通信ネットワークを介して商品の販売を行う販売手段とを備えた販売サーバにおいて、

前記購買要求受け付け手段は、

前記商品の購買要求と共に、当該商品に対する買い戻し要求があった場合に依
じるかどうかについてのユーザの回答を受信することを特徴とする販売サーバ。

【請求項 1 3】 前記買い戻し要求に応じる旨の回答を行った前記購買希望
者に対して買い戻しの有無に関わらず所定の特典を付与することとし、

前記特典に関する情報を管理する管理手段をさらに備えることを特徴とする請
求項 1 2 に記載の販売サーバ。

【請求項 1 4】 通信ネットワークを介して予約の申し込みを受け付ける予
約受け付け手段と、予約状況の管理を行う管理手段とを備えた予約管理サーバに
おいて、

前記予約受け付け手段は、

予約の申し込みを受け付けると共に、当該予約の申し込みを行った予約希望者
に対して、当該予約の対象に対する変更要求があった場合に依じるかどうかを問
い合わせ、かつ予約変更の条件を受け付け、

前記管理手段は、

前記予約受け付け手段にて受け付けた所定の予約の申し込みと同一内容の予約
が、前記変更要求に応じる旨の回答を行った前記予約希望者によって既に行われ
ている場合であって、前記予約変更の条件を満足することができる場合に、当該
希望予約者における予約内容を変更することを特徴とする予約管理サーバ。

【請求項 1 5】 通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付ける販
売管理システムに対して当該購買要求を送信する購買要求送信手段と、

当該購買要求を行うために必要な入力を行うための入力手段と、

当該購買要求を行うために必要な情報を提示する出力手段とを備え、

前記入力手段は、前記購買要求の対象である商品の買い戻し要求に応じること

を示す識別情報の入力を受け付け、

前記購買要求送信手段は、前記入力手段にて受け付けた前記識別情報を前記販売管理システムに送信することを特徴とする商品購買用端末。

【請求項 1 6】 前記入力手段は、前記商品の買い戻しを行うための条件の入力を受け付け、

前記購買要求送信手段は、前記入力手段にて受け付けた前記商品の買い戻しを行うための条件を前記販売管理システムに送信することを特徴とする請求項 1 5 に記載の商品購買用端末。

【請求項 1 7】 前記識別情報により買い戻し要求に応じると識別される購買者に対し、前記買い戻しが行われた場合に所定の特典を付与することとし、

前記出力手段は、前記入力手段にて入力される前記商品の買い戻しを行うための条件に応じて、付与される特典を提示することを特徴とする請求項 1 5 に記載の商品購買用端末。

【請求項 1 8】 通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付け、当該商品を販売する商品販売方法において、

前記購買要求を受け付ける際に、当該商品の買い戻し要求があった場合に応じるかどうかを問い合わせるステップと、

前記問い合わせに対する回答を受け付けて前記商品を販売するステップと、

前記買い戻し要求に応じる旨の回答と共に販売された商品に対し、他の購買要求を受け付けた場合に、前記買い戻し要求に応じる旨の回答と共に当該商品を購入した購買者から当該商品を買戻すステップと、

前記買戻した商品を前記他の購買要求を発行した購買希望者に提供するステップとを含むことを特徴とする商品販売方法。

【請求項 1 9】 前記買い戻し要求に応じるかどうかを問うステップは、

前記商品の買い戻しを行うための条件を設定するステップを含み、

前記商品を買戻すステップは、

前記商品の買い戻しを行うための条件を満足するかどうか調べるステップと、

前記商品の買い戻しを行うための条件を満足する場合に前記商品を買戻すステップとを含むことを特徴とする請求項 1 8 に記載の商品販売方法。

【請求項 2 0】 前記買い戻し要求に応じるかどうかを問うステップは、
所定の条件を満足する代替商品を提供することを、前記商品の買い戻しを行う
ための条件として設定するステップを含み、
前記商品を買戻すステップは、
前記所定の条件を満足する代替商品を提供できるかどうか調べるステップと、
前記所定の条件を満足する代替商品を提供できる場合に前記商品を買戻すス
テップとを含むことを特徴とする請求項 1 8 に記載の商品販売方法。

【請求項 2 1】 コンピュータに実行させるプログラムを当該コンピュータ
の入力手段が読取可能に記憶した記憶媒体において、
前記プログラムは、
通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付ける処理と、
前記購買要求を発行した購買希望者に対して、当該購買要求の対象である商品
に対する買い戻し要求があった場合に応じるかどうかを問い合わせる処理と、
購買要求の対象である商品が、前記買い戻し要求に応じる旨の回答を行った前
記購買希望者によって既に購買されている場合に、当該購買希望者から当該商品
を買戻す処理とを前記コンピュータに実行させることを特徴とする記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、通信ネットワークを利用してチケットの販売や予約の受け付けなど
の取引を行うシステムに関する。

【 0 0 0 2】

【従来の技術】

今日、インターネット等の通信ネットワークを利用した電子的な商取引が広く
普及してきている。航空機などの乗り物や映画、演劇、スポーツ観戦などのチケ
ット販売、ホテルの予約受け付けといった、一定の権利を譲渡する取引は、通信
ネットワークによる取引が特に増えている。これは、これらの取引が、取引され
た内容（どのような権利か、誰に販売したかなど）を適切に管理できれば取引の
目的を達成することから、電子情報のみで取引を行うことができるためである。

【 0 0 0 3 】

ところで、この種の取引は、その取引に要求される条件の厳しさが購買者によって異なる場合がある。例えば、航空券の売買の場合、日程、時間、航空会社、座席の種類などを全て特定する必要のある購買者もいれば、大まかな日程だけを特定できればよい購買者もいる。そこで、特定の条件の航空券を欲する購買者 A と、その条件に合致する航空券を購入しておりかつ要求する条件の緩い購買者 B とがいる場合、購買者 B の持つ航空券を購買者 A に譲渡し、購買者 B には代替の航空券を提供することができれば、購買者 B にとって大きな不利益をもたらすことはなく、購買者 A にとっては他の方法では入手できないかもしれない航空券を手に入る利点が生じる。

【 0 0 0 4 】

従来、上記の例で購買者 B の持つ航空券を購買者 A に譲渡するためには、当事者どうしが直接取引したり、仲介業者が仲介、斡旋したりすることが行われていた。

【 0 0 0 5 】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、当事者どうしで商品の売買を行う場合であっても、仲介業者が仲介する場合であっても、購買者 B に代替商品を提供できるとは限らないため、必ずしも円滑に取引が行われない。

また、購買者 A が自分の必要とする商品を持っている購買者 B を見つけることも必ずしも容易ではない。

【 0 0 0 6 】

そこで、本発明は、販売者において、販売した商品を所定の条件で購買者から買い戻すシステムを提供することを目的とする。

これにより、商品を効率よく販売することが実現できる。

また、本発明は、購入商品に対して要求する条件の緩い購買者に対して、代替商品への交換を条件に所定の特典を得る手段を提供することを他の目的とする。

【 0 0 0 7 】

【課題を解決するための手段】

かかる目的のもと、本発明は、次のように構成されたことを特徴とする販売管理システムを提供する。すなわち、通信ネットワークを介して商品の販売を行う販売サーバと、通信ネットワークにてこの販売サーバにアクセスし商品の購買要求を送信する購買用端末とを備え、この購買用端末は、商品の購買要求と共に、この商品に対する買い戻し要求があった場合に応じるかどうかについての回答を販売サーバに送信し、この販売サーバは、商品の販売に関する情報とこの商品の買い戻しに関する回答とを管理し、購買用端末から受信した所定の購買要求の対象である商品が、買い戻し要求に応じる旨の回答を行った購買者によって既に購買されている場合に、この購買者から当該商品を買戻し、この所定の購買要求を行った購買希望者に提供する。

【 0 0 0 8 】

ここで、この購買用端末は、買い戻し要求に応じる旨の回答と共に、この買い戻しを行うための条件を販売サーバに送信し、販売サーバは、この買い戻しを行うための条件を満足することができる場合に、当該商品の買い戻しを行うことを特徴とする。

この買い戻しを行うための条件は、商品の種類や購買者が商品に対して要求する条件などに応じて任意に設定することができる。

【 0 0 0 9 】

また本発明の販売管理システムは、次のように構成することもできる。すなわち、商品の販売に関する情報を管理する管理サーバと、通信ネットワークを介して商品の購買要求を前記管理サーバに送信して販売状況を問い合わせると共に、この商品が販売可能である場合にこの商品を販売する商品販売端末とを備え、この商品販売端末は、商品の購買要求と共に、この商品に対する買い戻し要求があった場合に応じるかどうかについての回答を管理サーバに送信し、管理サーバは、商品販売端末から受信した商品の買い戻しに関する回答を管理し、商品販売端末から受信した所定の購買要求の対象である商品が、買い戻し要求に応じる旨の回答を行った購買者によって既に購買されている場合に、この購買者から当該商品を買戻し、この所定の購買要求を行った購買希望者に販売可能とする。

【 0 0 1 0 】

ここで、この商品販売端末は、買い戻し要求に応じる旨の回答と共に、この買い戻しを行うための条件を管理サーバに送信し、管理サーバは、この買い戻しを行うための条件を満足することができる場合に、当該商品の買い戻しを行うことを特徴とする。

【 0 0 1 1 】

また本発明は、通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付ける購買要求受け付け手段と、商品の販売管理を行う管理手段とを備えた販売管理サーバを提供することができる。この販売管理サーバにおいて、購買要求受け付け手段は、購買要求を受け付けると共に、この購買要求を発行した購買希望者に対して、この購買要求の対象である商品に対する買い戻し要求があった場合に応じるかどうかを問い合わせ、管理手段は、購買要求受け付け手段にて受け付けた所定の購買要求の対象である商品が、この買い戻し要求に応じる旨の回答を行った購買希望者によって既に購買されている場合に、この購買希望者から当該商品を買戻し、この所定の購買要求を行った他の購買希望者に提供することを特徴とする。

【 0 0 1 2 】

ここで、この購買要求受け付け手段は、この買い戻し要求に応じるかどうかの問い合わせに対する回答と共に、この買い戻しを行うための条件を受け付け、管理手段は、この買い戻しを行うための条件を満足することができる場合に、当該商品の買い戻しを行うことを特徴とする。

【 0 0 1 3 】

さらに、買い戻し要求に応じる旨の回答を行った購買希望者に対し、この買い戻しが行われた場合に所定の特典を付与することとし、管理手段は、この特典に関する情報を管理する構成とすることができる。

そして、管理手段は、この特典に関する情報を所定の条件にしたがって動的に変化させることができる。例えば、販売される商品が航空券やスポーツ観戦などのチケットである場合、搭乗日や試合の開催日など当該チケットが使用される日に近づくほど、買い戻しに応じる購買者の負担を考慮して大きな特典を付与することができる。

また、買い戻し要求に応じる旨の回答を行った購買希望者に対し、その買い戻

し条件に応じて、買い戻しが実際に発生しなかった場合にも所定の特典を付与するようにすることもできる。

【 0 0 1 4 】

また、本発明は、商品の販売管理を行う販売管理サーバにおいて、販売された商品に関して、この商品の購買者が当該商品に対する買い戻し要求に応じること
を示す情報を格納する格納手段と、通信ネットワークを介して商品の購買要求に
関する情報を入力すると共に、所定の購買要求の対象である商品が、格納手段に
格納された情報に基づいて、購買者が買い戻し要求に応じる商品であると判断さ
れる場合に、この購買者から当該商品を買戻す管理手段とを備えることを特徴
とする。

【 0 0 1 5 】

ここで、この格納手段は、商品の買い戻しに応じること
を示す情報と共に、この商品の買い戻しを行うための条件を格納し、管理手段は、この買い戻しを行う
ための条件を満足することができる場合に、当該商品の買い戻しを行うことを特
徴とする。

【 0 0 1 6 】

また、本発明は、通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付ける購買
要求受け付け手段と、商品の販売管理を行う管理手段とを備えた、次のような販
売管理サーバを提供することができる。すなわち、購買要求受け付け手段は、購
買要求を受け付けると共に、この購買要求を発行した購買希望者に対して、この
購買要求の対象である商品の交換要求があった場合に応じるかどうかを問い合わ
せ、かつ交換する代替商品の条件を受け付け、管理手段は、購買要求受け付け手
段にて受け付けた所定の購買要求の対象である商品が、交換要求に応じる旨の回
答を行った購買希望者によって既に購買されている場合であって、この条件を満
足する代替商品を当該購買希望者に提供できる場合に、この購買希望者に販売し
た商品をこの代替商品に交換することを特徴とする。

【 0 0 1 7 】

さらに本発明は、通信ネットワークを介して予約の申し込みを受け付ける予約
受け付け手段と、予約状況の管理を行う管理手段とを備えた予約管理サーバを提

供することができる。この予約管理サーバにおいて、予約受け付け手段は、予約の申し込みを受け付けると共に、この予約の申し込みを行った予約希望者に対して、予約の対象に対する変更要求があった場合に応じるかどうかを問い合わせ、かつ予約変更の条件を受け付け、管理手段は、予約受け付け手段にて受け付けた所定の予約の申し込みと同一内容の予約が、この変更要求に応じる旨の回答を行った予約希望者によって既に行われている場合であって、この予約変更の条件を満足することができる場合に、この予約希望者における予約内容を変更することを特徴とする。

【 0 0 1 8 】

また、本発明は、次のように構成されたことを特徴とする商品購買用端末を提供することができる。すなわち、通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付ける販売管理システムに対して購買要求を送信する購買要求送信手段と、この購買要求を行うために必要な入力を行うための入力手段と、この購買要求を行うために必要な情報を提示する出力手段とを備え、この入力手段は、この購買要求の対象である商品の買い戻し要求に応じることを示す識別情報の入力を受け付け、この購買要求送信手段は、入力手段にて受け付けたこの識別情報を販売管理システムに送信する。

【 0 0 1 9 】

ここで、この入力手段は、商品の買い戻しを行うための条件の入力を受け付け、購買要求送信手段は、入力手段にて受け付けた商品の買い戻しを行うための条件を販売管理システムに送信することを特徴とする。

【 0 0 2 0 】

さらに、識別情報により買い戻し要求に応じると識別される購買者に対し、前記買い戻しが行われた場合に所定の特典を付与することとし、出力手段は、入力手段にて入力される商品の買い戻しを行うための条件に応じて、付与される特典を提示することを特徴とする。

【 0 0 2 1 】

また、本発明は、通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付け、この商品を販売する商品販売方法において、購買要求を受け付ける際に、この商品の

買い戻し要求があった場合に応じるかどうかを問い合わせるステップと、この問い合わせに対する回答を受け付けて商品を販売するステップと、買い戻し要求に応じる旨の回答と共に販売された商品に対し、他の購買要求を受け付けた場合に、この買い戻し要求に応じる旨の回答と共にこの商品を購入した購買者から当該商品を買戻すステップと、この買戻した商品を当該他の購買要求を発行した購買希望者に提供するステップとを含むことを特徴とする。

【 0 0 2 2 】

ここで、この買い戻し要求に応じるかどうかを問うステップは、商品の買戻しを行うための条件を設定するステップを含み、商品を買戻すステップは、この商品の買戻しを行うための条件を満足するかどうか調べるステップと、この商品の買戻しを行うための条件を満足する場合に当該商品を買戻すステップとを含むことを特徴とする。

【 0 0 2 3 】

さらに、買い戻し要求に応じるかどうかを問うステップは、所定の条件を満足する代替商品を提供することを、商品の買戻しを行うための条件として設定するステップを含み、商品を買戻すステップは、この所定の条件を満足する代替商品を提供できるかどうか調べるステップと、この所定の条件を満足する代替商品を提供できる場合に当該商品を買戻すステップとを含むことを特徴とする。

【 0 0 2 4 】

また、本発明は、コンピュータに実行させるプログラムをこのコンピュータの入力手段が読取可能に記憶した記憶媒体において、このプログラムは、通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付ける処理と、この購買要求を発行した購買希望者に対して、この購買要求の対象である商品に対する買戻し要求があった場合に応じるかどうかを問い合わせる処理と、この購買要求の対象である商品が、買戻し要求に応じる旨の回答を行った購買希望者によって既に購買されている場合に、この購買希望者から当該商品を買戻す処理とをこのコンピュータに実行させることを特徴とする。

【 0 0 2 5 】

【発明の実施の形態】

以下、添付図面に示す実施の形態に基づいてこの発明を詳細に説明する。

本発明は、航空機などの乗り物や映画、演劇、スポーツ観戦などのチケット販売、ホテルの部屋の予約といった、ある種の権利を販売する商品全般に対して利用できるものであるが、簡単のため、本実施の形態では航空券の販売に用いる場合を例として説明する。

【 0 0 2 6 】

図 1 は、本実施の形態における販売管理システムの全体構成を説明する図である。

図 1 において、符号 1 0 はチケット販売システムであり、インターネットなどの通信ネットワークを介して航空券の販売サービスを行う。符号 2 0 は航空券販売用の専用端末であり、専用オペレータの操作により航空券の販売サービスに供する。符号 3 0 はチケット管理システムであり、航空券のチケットデータ及び購買者に関する情報を管理する。符号 4 0 はチケット管理システム 3 0 にてチケットデータを管理するためのチケットデータベース、符号 5 0 は同様に購買者に関する情報を管理するための購買者データベースである。符号 6 0 はユーザ端末である。

航空券の購買者は、専用オペレータに操作される専用端末 2 0 により、またはユーザ端末 6 0 にてチケット販売システム 1 0 にアクセスすることにより、所望の航空券を購入する。

【 0 0 2 7 】

本実施の形態は、例えば、チケット販売システム 1 0、チケット管理システム 3 0、チケットデータベース 4 0 及び購買者データベース 5 0 を備えた販売サーバを通信ネットワーク上に設置することにより実現される。この場合、ユーザ端末 6 0 から販売サーバにアクセスして航空券を購入する場合は、通信ネットワークを利用し、チケット販売システム 1 0 にアクセスする。そして、チケット販売システム 1 0 により販売された航空券に関するデータをチケット管理システム 3 0 にて管理する。

一方、専用端末 2 0 から航空券を購入する場合は、チケット販売システム 1 0 が持つ航空券の販売機能を専用端末 2 0 も持っているので、チケット販売システ

ム 1 0 を介さずに直接チケット管理システム 3 0 にアクセスする。そして、専用端末 2 0 により販売された航空券に関するデータをチケット管理システム 3 0 にて管理する。

【 0 0 2 8 】

航空券の販売を専用端末 2 0 からのみ行う場合や、チケット販売システム 1 0 の機能を持つサーバが既に通信ネットワーク上に存在する場合は、チケット管理システム 3 0、チケットデータベース 4 0 及び購買者データベース 5 0 を備えた管理サーバを通信ネットワーク上に設置することも可能である。この場合、専用端末 2 0 やチケット販売システム 1 0 により販売された航空券の管理及び買い戻し制御を管理サーバのサービスとして提供することができる。

【 0 0 2 9 】

本実施の形態において、航空券の購買者は、購入する航空券に対して要求される条件が緩い場合、すなわち航空会社や搭乗日時などの変更を許容できる場合は、当該航空券を購入する際に販売者による当該航空券の買い戻しが可能である旨を通知する。この際、購買者は、販売者が当該航空券を買い戻す際の代替商品の条件（以下、買い戻し条件）を一定の範囲で指定することができる。これらの情報は購買者データベース 5 0 に格納され、この通知を行った購買者は、買い戻し可能購買者として登録される。

【 0 0 3 0 】

次に、所定の条件の航空券を購入しようとする購買希望者がおり、当該航空券が既に販売済みである場合を考える。この場合、当該航空券の購買者が買い戻し可能購買者として登録されているならば、当該航空券の販売者は、買い戻し条件を満足する代替商品を提供することを条件として、当該航空券を当該買い戻し可能購買者から買い戻して当該購買希望者に提供する。

【 0 0 3 1 】

上記構成において、チケット販売システム 1 0 は、通信ネットワークを介してユーザ端末 6 0 から行われた航空券の購買要求に応じて航空券を販売する。すなわち、当該購買要求を受けて航空券を発行すると共に、当該購買要求に対応する航空機の座席を確保する。発行された航空券は郵送などの手段により、購買者（

ユーザ端末 6 0 のユーザ) に渡される。当該購買要求の受け付け時に、購買者が買い戻し可能購買者である場合には、その航空券に対する買い戻し条件も同時に入力する。

【 0 0 3 2 】

専用端末 2 0 は、キーボードなどの入力手段と、ディスプレイなどの出力手段と、航空券を発行するための発行手段とを備え、航空会社や旅行代理店などで、専用オペレータに操作される。専用オペレータは、購買者からの注文に応じて専用端末 2 0 を操作し、航空券を発行すると共に、当該注文に対応する航空機の座席を確保する。当該購買要求の受け付け時に、購買者が買い戻し可能購買者である場合には、その航空券に対する買い戻し条件も同時に入力する。

【 0 0 3 3 】

チケット管理システム 3 0 は、チケット販売システム 1 0 及び専用端末 2 0 にて販売された航空券に関して、当該航空券に関するデータ及び購買者に関するデータを管理する。航空券の販売状況や航空機の空席の状況など、航空券に関するデータは、チケットデータベース 4 0 に格納されて管理される。販売された航空券の購買者に関するデータは、購買者データベース 5 0 に格納されて管理される。

【 0 0 3 4 】

購買者データベース 5 0 は、買い戻し可能購買者に関する情報（当該購買者が販売者による当該商品の買い戻しに応じるという内容を含む情報）を当該商品に対応付けて、買い戻し可能購買者リスト 5 1 として保管する。

図 2 は買い戻し可能購買者リスト 5 1 の例を示す図である。

図 2 を参照すると、買い戻し可能購買者について、名前、買い戻し条件、買い戻し点数、買い戻し登録による点数、連絡方法の 5 項目が登録されている。

ここで、買い戻し点数とは、航空券の買い戻しに応じて当該買い戻し可能購買者に提供される特典の程度を意味する。買い戻し可能購買者にとっては、所望の航空券に対する条件が緩いとはいえ、一度購入した航空券の条件を他の条件に変更するのであるから、ある程度の負担を伴う。そこで、買い戻しの状況に応じて当該買い戻し可能購買者に対して特典を与えることにより、当該買い戻し可能購

買者の負担を補填する。これにより、当該買い戻し可能購買者は、自己にとっては購入した商品と等価値である代替商品に交換すると共に所定の特典を得ることができる。

また、買い戻し登録による点数とは、買い戻し可能購買者であることを登録することのみによって与えられる特典の程度を意味する。すなわち、買い戻しが実際に発生するかどうかに関わらず、買い戻し可能購買者として登録したことのみによって、購買者が所定の特典を受けられるようにすることが可能である。この場合の特典は、買い戻し条件に応じて程度を設定することができる。

これらの特典の内容については、航空券であればマイレージサービスのポイントを付与するなど、販売対象に応じて任意に定めることができる。もちろん所定の金額を支払っても良い。なお、後述するように、買い戻し点数を時間の経過に応じて動的に設定することも可能である。

【 0 0 3 5 】

図 2 に示す例では、航空券の買い戻しが可能である旨の通知を行った購買者 A について、買い戻し条件として、代替航空券が、同じ航空会社の便であり、搭乗日が翌日までであれば買い戻しに応じることが示されている。また、買い戻しを行う際の買い戻し可能購買者 A への連絡方法として、電話及び電子メールが指定されている。なお、買い戻し可能購買者リスト 5 1 に登録されるべき情報は、図 2 に示す項目に限るものではなく、商品の種類などに応じて販売者が任意に設定することができる。

【 0 0 3 6 】

ユーザ端末 6 0 は、ユーザが通信ネットワークを介してチケット販売システム 1 0 に航空券の購買要求を行うために使用される。ユーザ端末 6 0 としては、通信ネットワークに接続されたパーソナル・コンピュータや P D A、携帯電話型情報端末など、通信ネットワークを介して情報の送受信が可能な種々のシステムを用いることができる。

ユーザ端末 6 0 を用いた航空券の購買は、まず通信ネットワークを介してチケット販売システム 1 0 にアクセスし、航空券購入用のインタフェース画面を取得する。このインタフェース画面は H T M L ファイルによるウェブページなどの形

式でチケット販売システム 1 0 に用意しておき、ユーザ端末 6 0 からのアクセスに応じて返送する。

【 0 0 3 7 】

図 4 は、航空券購入用のインタフェース画面の構成例を説明する図である。

図 4 を参照すると、インタフェース画面には、購入を希望する航空券の条件（出発日、出発空港など）及び購買者情報（氏名、連絡先など）と共に、航空券の買い戻しに関する入力欄 4 1 0 がある。図示の例では、買い戻しに応じる意志の有無の入力欄 4 1 1、買い戻し条件の入力欄 4 1 2、連絡方法入力欄 4 1 3 が設けられている。入力欄 4 1 1、4 1 2、4 1 3 にそれぞれ付された点数は、買い戻し点数である。図示の点数は、航空券の買い戻しが行われた際に、上述したように、マイレージサービスのポイントなどに換算されて、買い戻しに応じた購買者に付与される。

【 0 0 3 8 】

なお、図 4 に示すインタフェース画面は例示に過ぎず、図示の構成に限るものではない。また、航空券の買い戻しに関する入力欄 4 1 0 は必須であるが、その入力項目は図示のものに限定されない。航空券購入用のインタフェース画面は、商品の種類やユーザの使い勝手を考慮して、任意の構成で作成することが可能である。

【 0 0 3 9 】

ユーザ（購買希望者）は、ユーザ端末 6 0 に表示された図 4 に示すようなインタフェース画面に必要な情報を入力して航空券の購買要求を発行する。ユーザ端末 6 0 から発行された購買要求は、チケット販売システム 1 0 を経てチケット管理システム 3 0 に送られる。そして、該当する航空券が存在すれば、その旨の通知が返送され、ユーザは当該航空券を購入することとなる。

【 0 0 4 0 】

また、上述したように、ユーザは専用オペレータに操作を依頼することにより、専用端末 2 0 を介して航空券を購入することが可能である。この場合、専用端末 2 0 はチケット販売システム 1 0 を介さずに直接チケット管理システム 3 0 に問い合わせを行い、航空券の発行を行う。専用端末 2 0 における入力インタフェ

ースは任意の構成とすることができるが、この場合においても、航空券の買い戻しに関する入力は必須である。

【 0 0 4 1 】

次に、本実施の形態の動作を説明する。

図 3 は、本実施の形態による航空券の販売及び管理における動作を説明するフローチャートである。

図 3 を参照すると、まず、チケット販売システム 1 0 または専用端末 2 0 において航空券の購買要求を受け付ける（ステップ 3 0 1）。この購買要求は、チケット管理システム 3 0 に送られる。

【 0 0 4 2 】

チケット管理システム 3 0 は、受け取った購買要求に基づいて、該当する航空券の在庫を調べる。該当する航空券の在庫がある場合は、当該購買要求に応じて当該航空券が販売されることとなる（ステップ 3 0 2 ～ 3 0 5）。ここで、購買希望者は、購入した航空券の買い戻しの要求があった場合に応じる意志があれば、その旨を入力し、さらに買い戻し条件を入力する（ステップ 3 0 3、3 0 4）。

航空券が販売された後、当該航空券に関するデータ（チケットデータ）と購買者に関するデータ（買い戻しに関する情報を含む）とを更新し、処理を終了する（ステップ 3 1 0）。

【 0 0 4 3 】

また、ステップ 3 0 2 において、該当する航空券の在庫がない場合、チケット管理システム 3 0 は、購買者データベース 5 0 を検索し、当該航空券の購買者が買い戻し可能購買者リスト 5 1 に登録されていないかを調べる（ステップ 3 0 6）。

買い戻し可能購買者リスト 5 1 に該当する航空券を購入した購買者が登録されている場合、次にチケット管理システム 3 0 は、当該買い戻し可能購買者に対し、買い戻し条件を満足する代替航空券を提供できるかどうかを調べる（ステップ 3 0 7、3 0 8）。例えば、同日出発の便であることが買い戻し条件として指定されており、航空会社の指定がない場合は、他の航空会社で同日出発の便の航空

券があるかどうかを調べる。

【0044】

買い戻し条件を満足する代替航空券が存在するならば、チケット管理システム30は、買い戻し可能購買者から当該航空券を買い戻し、代替航空券を提供する。また、当該航空券の購買希望者に当該航空券を転売する（ステップ309）。

航空券が販売された後、当該航空券に関するデータ（チケットデータ）と購買者に関するデータ（買い戻しに関する情報を含む）とを更新し、処理を終了する（ステップ310）。

【0045】

ステップ307において、該当する航空券を購入した購買者の中に一人も買い戻し可能購買者リスト51に登録された人がいない場合、及びステップ308において、買い戻し条件を満足する代替航空券が入手できない場合は、当該航空券を購買希望者に販売することはできない。したがって、当該航空券が売り切れであることを通知して処理を終了する。

【0046】

本実施の形態では、航空券の買い戻しが行われた際に、設定されている買い戻し点数に基づいて、買い戻しに応じた購買者に特典が付与されることとした。この買い戻し点数を時間の経過に応じて動的に設定することが可能である。

図5は、図4のインタフェース画面にて示した買い戻し点数を例とし、買い戻し点数を時間の経過に応じて変化させる場合の設定例を示す図である。

図4に示したように、買い戻し条件を指定した場合、基準となる買い戻し点数（Base Point）は、170点（＝100点＋20点＋50点）である。図5を参照すると、航空券の買い戻しが出発日の2日前までであれば、この基準の買い戻し点数が当該買い戻し可能購買者に付与される。次に、直前2日を過ぎて1日前までは、基準の買い戻し点数の1.2倍の214点が付与される。さらに、直前1日を過ぎて12時間前までは、基準の買い戻し点数の1.5倍の255点が付与される。さらに、直前12時間を過ぎて3時間前までは、基準の買い戻し点数の2倍の340点が付与される。さらに、直前3時間以内での買い戻しについては、基準の買い戻し点数の4倍の680点が付与される。

以上の処理は、例えばチケット管理システム 3 0 において時間管理を行うことにより実行される。

【 0 0 4 7 】

航空券などの予約券においては、使用する日時に近くなればなるほど、買い戻しの際における買い戻し可能購買者の負担は大きくなる。そこで、上記のように使用日時に近くなるに伴って、買い戻し点数を増やすことにより、買い戻し可能購買者の負担を十分に補填する。

なお、図 5 に示した買い戻し点数の変化の設定は例示に過ぎず、商品の種類や買い戻しに対して付与する特典の内容に応じて、販売者が任意に設定することができる。

【 0 0 4 8 】

また、時間の経過に応じて買い戻し点数を変化させる場合、ユーザ（買い戻し可能購買者）がユーザ端末 6 0 により、現時点での買い戻し点数を認知できるようにしても良い。すなわち、ユーザ端末 6 0 から、購買者が購入した航空券を特定して問い合わせを行い、チケット管理システム 3 0 から現時点での買い戻し点数を応答する。これにより、買い戻し可能購買者は、買い戻しが行われた際にどれだけの買い戻し点数が与えられるのかを直ちに知ることができる。

さらにまた、時間の経過に応じて変化する買い戻し点数をユーザ端末 6 0 において知ることができれば、商品を購入した当所は買い戻しに応じるかどうかの入力を保留しておき、買い戻し点数の変化の度合いに応じて買い戻しに応じるかどうかを決定するといった利用も可能である。

【 0 0 4 9 】

上述したように、本発明は、本実施の形態において説明した航空券における販売管理システムその他、映画やスポーツ観戦など種々のチケットの販売管理に利用することができる。また、ホテルの部屋などの予約に利用することも可能である。この場合、チケットなどの販売管理の代わりに、予約管理を行うシステムとして使用されることとなる。

すなわち、チケット販売システム 1 0 の代わりに予約受け付けシステムを、チケット管理システム 3 0 の代わりに予約状況管理システムを、チケットデータベ

ース 4 0 及び購買者データベース 5 0 の代わりに予約状況データベースをそれぞれ設け、予約を入れる段階で代替物（部屋など）に変更するための条件を上述した買い戻し条件と同様に登録しておく。そして、同内容の予約の申し込みがあり、かつ当該条件を満足する代替物がある場合に、予約内容を変更する。このために必要な情報の取得方法及び管理方法は、上述した販売課に利システムにおける情報の取得方法及び管理方法と本質的に同様である。

【 0 0 5 0 】

また、上記の実施の形態では、一度販売した航空券を購買者から買い戻して他の購買希望者に転売することとしたが、商品によっては、購買者から買い戻すことなく代替商品との交換を行って、交換された当該商品を他の購買希望者に提供することも可能である。

【 0 0 5 1 】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、販売者において、販売した商品を購買者から買い戻すことが容易にできる。

このため、商品を効率よく販売することが可能となる。

さらに、購入商品に対して要求する条件の緩い購買者にとっては、購入した商品を当該購買者にとっては等価値の代替商品に交換することにより、所定の特典を得ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本実施の形態における販売管理システムの全体構成を説明する図である。

【図 2】 本実施の形態における買い戻し可能購買者リストの例を示す図である。

【図 3】 本実施の形態による航空券の販売及び管理における動作を説明するフローチャートである。

【図 4】 本実施の形態における航空券購入用のインタフェース画面の構成例を説明する図である。

【図 5】 買い戻し点数を時間の経過に応じて変化させる場合の設定例を示

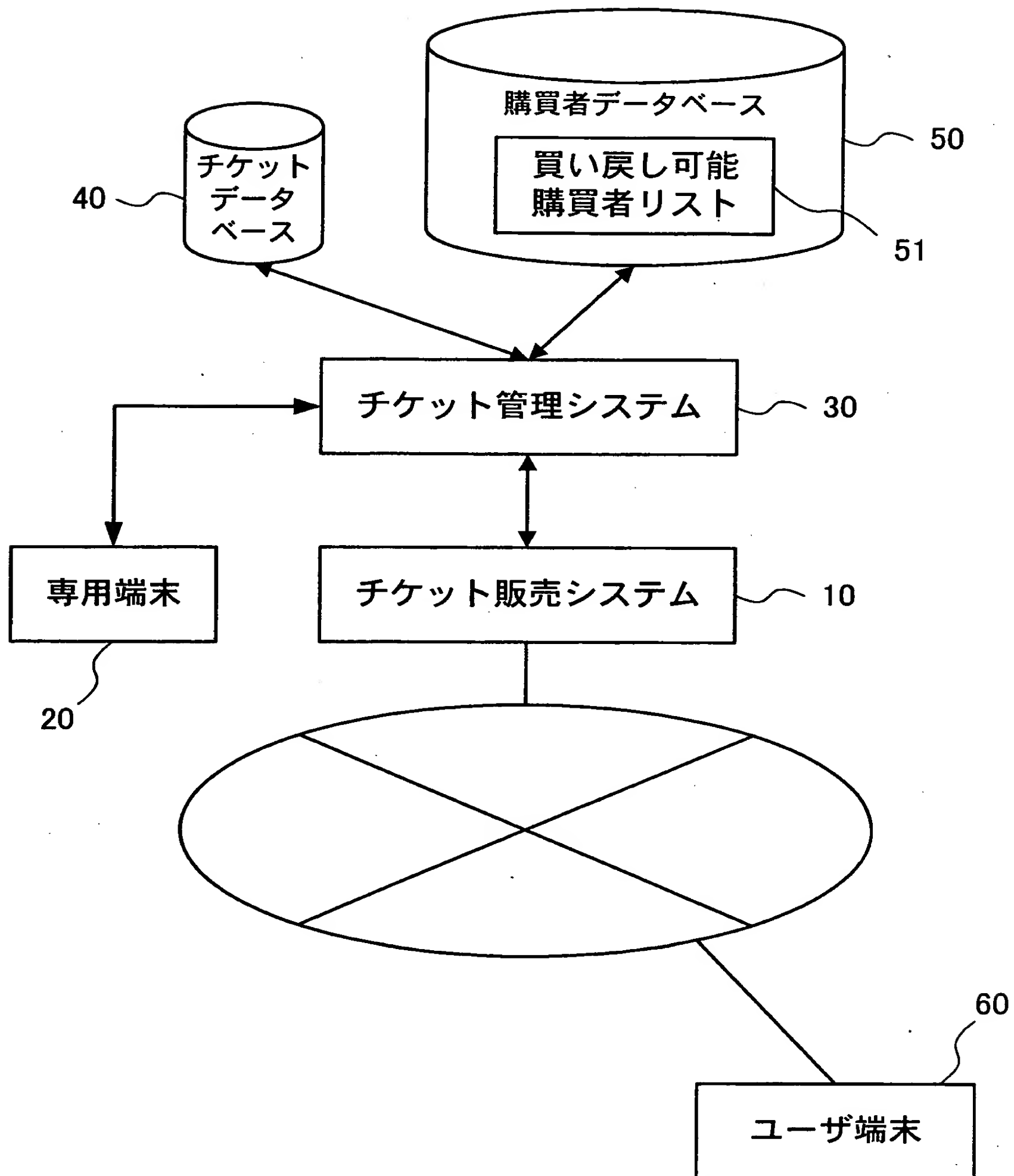
す図である。

【符号の説明】

1 0 …チケット販売システム、 2 0 …専用端末、 3 0 …チケット管理システム、
4 0 …チケットデータベース、 5 0 …購買者データベース、 5 1 …買い戻し可能
購買者リスト、 6 0 …ユーザ端末

【書類名】 図面

【図 1】

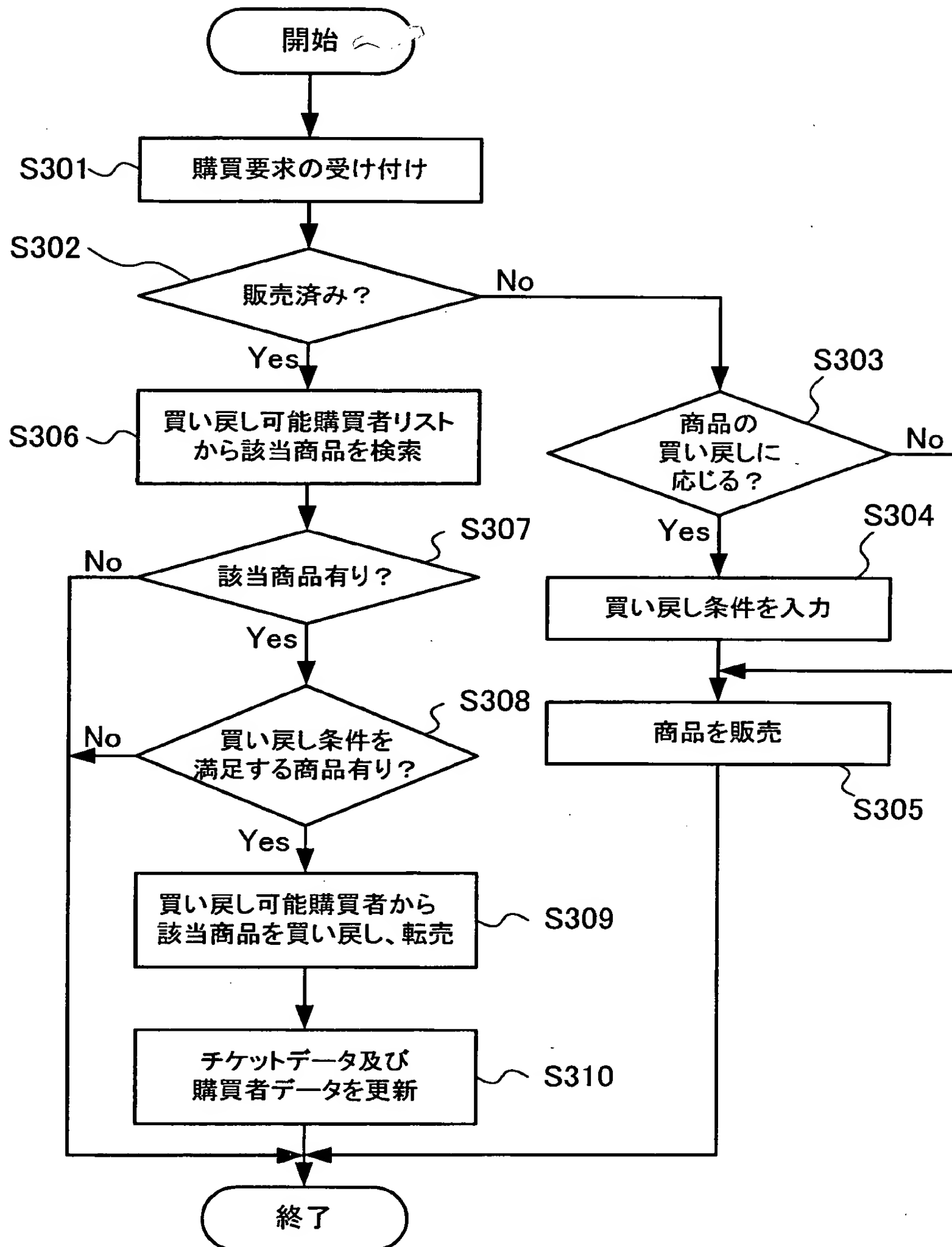


【図 2】

51

名前	買い戻し条件	買い戻し点数	連絡方法
A	同じ航空会社 翌日出発まで		電話：***** 電子メール：****
...			
...			

【図 3】



【図 4】

お申し込み	
出発日	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
出発空港	<input type="text"/>
お名前	<input type="text"/>
住所	<input type="text"/>
電話	<input type="text"/>
<p>あとから、このチケットを緊急に必要とする人が出たときに、この チケットを他のものと交換していただけますか？</p> <p><input checked="" type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No (100点)</p>	
<p>Yesの場合、交換される場合の条件</p> <p>出発日程</p> <p><input checked="" type="radio"/> 同じ日の xx 時 xx 分までに出発できれば良い。(20点)</p> <p><input type="radio"/> xx 日の xx 時 xx 分までに出発できれば良い。(50点)</p> <p>航空機</p> <p><input type="radio"/> 同じ航空会社。(20点)</p> <p><input checked="" type="radio"/> どこでも良い。(20点)</p>	
<p>連絡方法を指定して下さい。</p> <p>電話： FAX： E-mail：</p>	

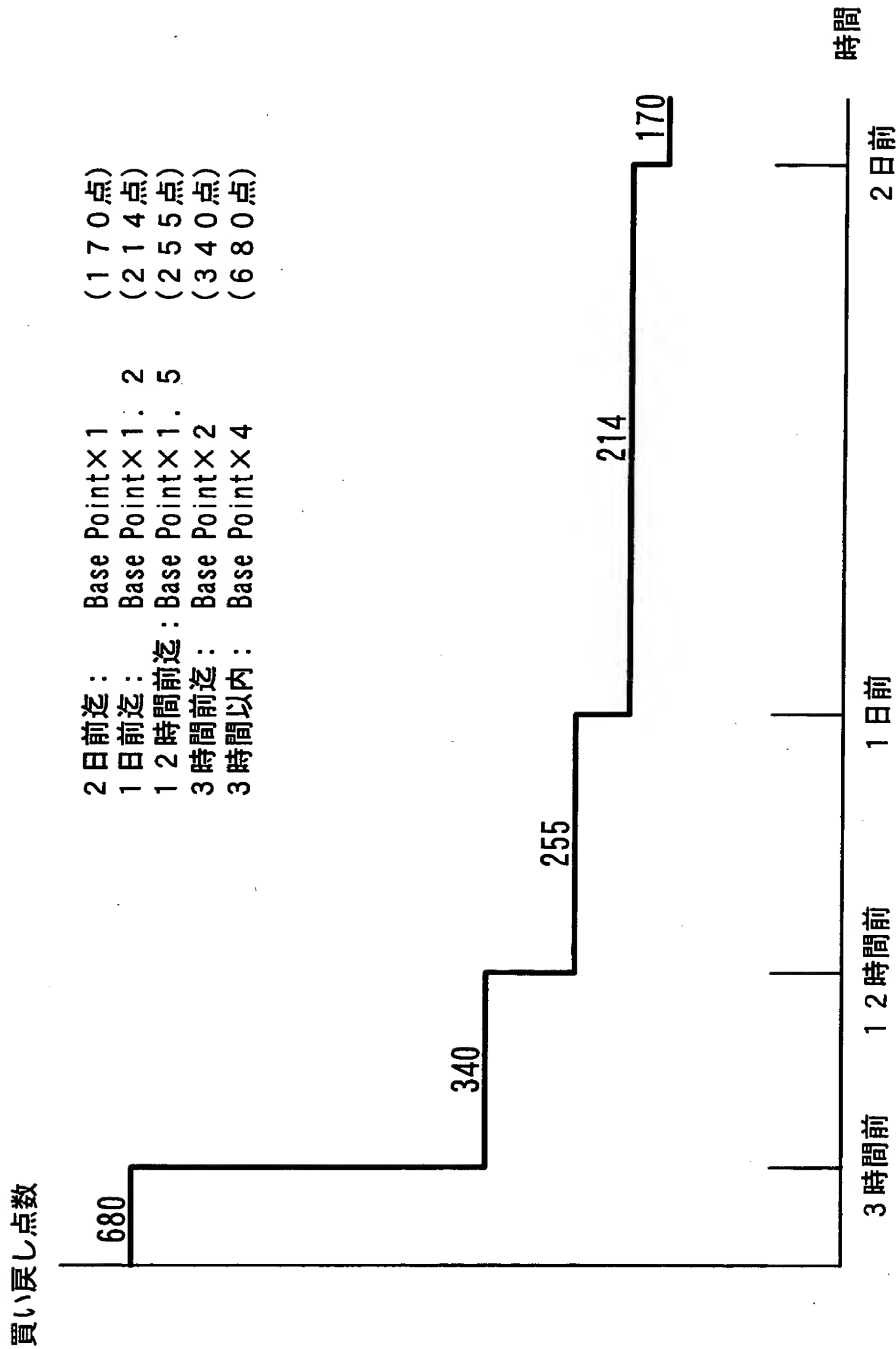
411

410

412

412

【図 5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ネットワーク上で商品の販売を行う商品の販売者において、販売した商品を所定の条件で購買者から買い戻すシステムを提供する。

【解決手段】 通信ネットワークを介して商品の購買要求を受け付けるチケット販売システム 1 0 と、商品の販売管理を行うチケット管理システム 3 0 とを備えた販売管理サーバにおいて、チケット販売システム 1 0 は、購買要求を受け付けると共に、この購買要求を発行した購買希望者に対して、この購買要求の対象である商品に対する買い戻し要求があった場合に応じるかどうかを問い合わせ、チケット管理システム 3 0 は、チケット販売システム 1 0 にて受け付けた所定の購買要求の対象である商品が、この買い戻し要求に応じる旨の回答を行った購買希望者によって既に購買されている場合に、この購買希望者から当該商品を買戻し、この所定の購買要求を行った他の購買希望者に提供する。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2 0 0 0 - 2 3 2 3 0 5
受付番号	5 0 0 0 0 9 7 2 4 3 7
書類名	特許願
担当官	塩崎 博子 1 6 0 6
作成日	平成 1 2 年 9 月 6 日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】	390009531
【住所又は居所】	アメリカ合衆国 1 0 5 0 4、ニューヨーク州 アーモンク (番地なし)
【氏名又は名称】	インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレーション

【代理人】

【識別番号】	100086243
【住所又は居所】	神奈川県大和市下鶴間 1 6 2 3 番地 1 4 日本アイ・ビー・エム株式会社 大和事業所内
【氏名又は名称】	坂口 博

【復代理人】

【識別番号】	100104880
【住所又は居所】	東京都港区赤坂 5 - 4 - 1 1 山口建設第 2 ビル 6 F セリオ国際特許事務所
【氏名又は名称】	古部 次郎

【選任した代理人】

【識別番号】	100091568
【住所又は居所】	神奈川県大和市下鶴間 1 6 2 3 番地 1 4 日本アイ・ビー・エム株式会社 大和事業所内
【氏名又は名称】	市位 嘉宏

【選任した復代理人】

【識別番号】	100100077
【住所又は居所】	東京都港区赤坂 5 - 4 - 1 1 山口建設第 2 ビル 6 F セリオ国際特許事務所
【氏名又は名称】	大場 充

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [3 9 0 0 0 9 5 3 1]

1. 変更年月日 2 0 0 0 年 5 月 1 6 日

[変更理由] 名称変更

住 所 アメリカ合衆国 1 0 5 0 4、ニューヨーク州 アーモンク (番地なし)

氏 名 インターナショナル・ビジネス・マシーンズ・コーポレーション